

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には、社会教育全般の事務と、文化財関係、青少年問題協議会関係の事務、事業があります。

1 奨励・援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行った。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団体名	責任者	会員数	組織及び活動
少年 団体	ボーイスカウト 福生第1団	天田文雄 (本町 2) 51-1571	人 208	- カブ隊、シニア隊、ボーイ隊 - 訓練活動(キャンプ、ハイキング他) - 奉仕活動、リーダー研修
青年 団体	福生市青年団体 連絡協議会	田口正弘 (加美平 3-13-5) 51-5132	150	- 単位サークル8 - 若い市民の講座、サークル活動援助 - 広報活動
婦人 団体	福生生活学校 連絡会	天田君子 (本町 2) 51-1571	105	- 第一、第三生活学校 - 定例的学習活動 - 消費者展、発表会
成人 団体	福生市文化連盟	森田潤三 (熊川 858) 51-5418	2,700	- 加盟団体75 - 市民文化祭、市民文化教室 - 文化団体の育成、活動助成 〃 発表会
	福生市文化財 調査会	森田潤三 (同上)	20	福生市文化財に対する基礎研究
	福生螢保存会	田中達治 (南田園 3-13-6)	21	上水のホタル及びホタル公園のホタルの保護育成
	福生市 P.T.A 連合会	田村征利 (福生 655) 51-0054	6,020	- 単位 P.T.A 8 - 研修会、講演会、球技大会 - 非行防止パトロール

2 委員会活動

(1) 社会教育委員会

社会教育委員制度は、社会教育法に基づいて設置された市民参加の形態であり、当市は、昭和37年以来、任期2年、定数10名以内で構成されています。本委員会では社会教育全般にわたる調査、研究、計画の立案、教育委員会からの諮問に答える答申を教育長を通じて教育委員会に市民の立場から行う諮問機関です。

昭和55年度のうごき

会議の開催状況

	開催日	会場	会議の内容
1	55年 4月3日(木)	中央図書館	1. 昭和55年度社会教育計画について 2. 54年度社教団体に対する実績報告書の提出について
2	5月30日(金)	市民会館	1. 昭和55年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について
3	7月11日(金)	〃	1. 新委員辞令交付 2. 市民会館、公民館、体育館、事業利用状況について 3. 都市社連協第一ブロック研修会について
4	11月7日(金)	市民体育館	1. 新委員辞令交付 2. 都市社連協ブロック研修及び全体研修会報告 3. 公民館事業報告
5	56年 2月26日(木)	〃	1. 昭和56年度社会教育関係の予算について 2. 公民館、図書館、体育館事業報告

その他の会議 東京都市町村社会教育委員連絡協議会等

1	55年 4月25日(金)	田無市民会館	定期総会 (1) 54年度事業報告、55年度事業計画及び予算審議
2	5月14日(水)	保谷市役所	第1回役員会 ◦ 昭和55年度事業計画について
3	6月12日(木)	〃	第1回拡大役員会 ◦ ブロック研修会について
4	6月26日(木)	〃	第2回役員会 ◦ 全体研修会及びブロック研修会について
5	7月28日(月)	保谷市公民館	第1回理事会 ◦ 昭和55年度事業計画について ◦ 委員研修について
6	8月28日(木)	瑞穂町民会館	第1ブロック研修 ◦ 地域における社会教育施設
7	10月14日(火)	都立立川社会教育会館	全体研修会

			◦ 第1分科会 社会教育施設、複合施設の現状と問題、類似施設について ◦ 第2分科会 地域学習、文化活動と公共施設 ◦ 第3分科会 社会教育関係団体とは ◦ 全体会 各分科会報告、質疑応答
8	56年3月4日(水)	保谷市役所	第3回役員会 ◦ 昭和56年度総会について
9	5月7日(木)	〃	第2回理事会 ◦ 昭和55年度補正予算の承認について ◦ 定期総会の運営について ◦ 新役員の選出について

(2) 文化財保護審議会

審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に律議する。

	開催日	会場	会議の内容
1	55年 4月16日(水)	中央図書館	1. 昭和55年度文化財保護事業計画について 2. 熊川神社本殿の市文化財指定解除について 3. 真福寺 田沢氏の墓について
2	12月3日(水)	〃	1. 真福寺 田沢氏の墓について 2. 長沢遺跡について
3	56年2月25日(水)	〃	1. 昭和56年度文化財保護事業関係の予算について
4	3月26日(木)	埼玉県立歴史資料館 さきたま資料館	視察研修 ◦ 史跡の保存活用と博物館活動について

(3) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり青少年問題に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を図り、関係行政機関に意見を述べるための組織です。昭和55年度の協議会の会議内容は次のとおりです。

開催日	会場	区分	会議の内容
55年4月7日	市民体育館	地区委員長会	◦ 家庭の日の推進について ◦ 地区委員会現状調査の説明 ◦ 青少年の社会参加活動推進事業について ◦ 55年度青少年対策地区活動補助金について

			◦ ブロック講演会について ◦ 54年度青少年対策地区活動補助金実績報告について
55年6月16日	市民体育館	地区委員長会 理 事 会	◦ 6月の地区委員長会の事前打合わせ
6月30日	〃	地区委員長会	◦ 7月の協議会の事前打合わせ ◦ 家庭の日、図画・作文について ◦ 非行化防止パンフレットについて ◦ 青少年の社会参加活動推進事業のモデル地区指定について
7月23日	商工会館	協 議 会	◦ 一声運動の実施について ◦ 協議会の夏季施策について ◦ 関係機関の夏季施策について ◦ 昭和54年度地区委員会活動実績について
7月25日	市民体育館	地区委員長会	◦ 一声運動の展開について ◦ 地区委員長会感謝状について
10月15日	〃	地区委員長会 理 事 会	◦ 10月の地区委員長会の事前打合わせ
10月23日	〃	幹 事 会	◦ 11月の協議会の事前打合わせ ◦ 青少協の概要説明
10月29日	〃	地区委員長会	◦ 11月の協議会の事前打合わせ
11月10日	商工会館	協 議 会	◦ 一声運動の反省について ◦ 不健全図書追放運動について ◦ 青少年の社会参加活動推進事業の活動経過について ◦ 家庭の日図画・作文の入選について
11月14日	市民体育館	地区委員長会	◦ 地区委員会の情報交換
11月17日	〃	〃	◦ 不健全図書追放運動の展開について
56年3月6日	〃	幹 事 会	◦ 3月の協議会の打合わせ
3月18日	〃	地区委員長会	◦ 3月の協議会の事前打合わせ ◦ 補助金の実績報告書について
3月23日	商工会館	協 議 会	◦ 昭和55年度青少年問題協議会のまとめ ◦ 昭和56年度青少年問題協議会事業計画(案)について ◦ 家庭の日の推進について

昭和55年度青少年対策事業

◇ 家庭の日の推進（毎月第3日曜日）

- (1) 家庭の日要項を関係者に配布 地区委員会、各種団体へ1,000枚
- (2) 広報等、市広報、広報車による市内巡回PR 市内全世帯にチラシ配布17,000枚
- (3) その他のPR PRシート95枚（地区委員会で設置）各種会合でのPR
- (4) 家庭の日図画・作文の募集

応募者 図画 小学生 131人

作文 小学生 71人

図画については、佳作以上の作品を市役所1階に掲示、作文については、二席以上の作品を青少協だよりに掲載

◇ 一声運動について

- (1) 運動の期間 7月～8月（夏休み期間）
- (2) 要項及び手びきを関係者に配布 要項1,000枚、推進の手びき2,000枚
- (3) 広報等 市広報、広報車による市内巡回PR、市内全世帯にチラシを配布17,000枚
福生駅前に高さ約5メートルの看板を設置
- (4) その他のPR PRシート200枚（地区委員会で設置）各種会合でのPR
- (5) 期間中に各機関で実施した健全育成事業

公民館・市民会館 — 子供会リーダー研修会、たんけん教室、夏休み自然教室、サバイバル教室、わんぱく教室、手芸教室、青空教室、工作教室、青年学級、小さな仲間たち、子供コーラス等。 図書館 — 夏休み子供文庫等。

社会教育課・体育館 — 郷土資料室子供友の会、地域学習相談室、スポーツ教室（バレーボール、バドミントン、柔道、剣道等）、水泳教室、救急法講習会、夏休みジュニアスポーツスクール等。

◇ 不健全図書追放運動

- (1) 運動の期間 11月～12月
- (2) 要項及び手びきを関係者に配布 要項1,000枚 推進の手びき2,000枚
- (3) 広報等 市広報 広報車による市内巡回PR、市内全世帯にチラシを配布17,000枚
歩道橋（市役所前）に横断幕を設置
- (4) その他のPR PRシート200枚（地区委員会で設置）各種会合でのPR

(5) 設置状況

年 度	設置台数	運動による撤去	期間中の増	差引台数	備 考
51	14	5	0	9	
52	9	4	4	9	
53	9	3	2	8	
54	11	1	2	12	
55	14	2	1	13	

◇ 青少年問題講座 「非行を考える」

プログラム 全 5 回 参加者延 130 人

場所 福生市公民館

日 時	テ ー マ	内 容	講 師
56 年 2. 27 PM 7:30～9:30	いま 非行の実態は	戦後第3のピークといわれる非行の実態と特徴は	佐 野 健 吾 氏 (東 京 家 裁)
3. 6 "	荒れる、中学生 —中学生非行を考える—	校内暴力、家庭内暴力、自殺等さまざまなかたちであられる青年前期の中学生の発達のがみはどこからくるのか、中学生の非行を通して荒れる中学生の心をさぐり、その指導をさぐる。	望 月 一 宏 氏 (目黒10中学校長)
3. 13 "	いま 高 校 生 は 高校から父母に望むこと	ハムスライス状に輪切りにされた高校生、その中で、さまざまにゆれる高校生の問題を通していま親に考えてほしいことを明らかにします。	田 代 三 良 氏 (元都立高校教諭)
3. 20 "	子 ど も と 人 権	非行は基本的人権をきずつけるものだといわれます。子どもがすこやかに育っていくためにさまざまな法があります。子どもの人権を法を通して考えます。	佐 野 健 吾 氏 (東 京 家 裁)
3. 27 "	非行をのりこえるために 家庭、地域、学校は	地域、学校、家庭が非行の問題をのりこえるためにいま求められることは	浅 川 道 雄 氏 (東 京 家 裁)

昭和55年度青少年問題地区委員会の主な事業

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員会数	活動数	計	参加 延人数
熊川住宅	6	263	落花生掘り、もちつき大会、廃品回収		6	6	920
南	21	128	春の交通安全運動、非行防止パトロール、花火大会、夏祭り	3	5	8	408
内出	11	163	廃品回収、ラジオ体操、金魚すくいと花火大会、親子球技大会、講演会	5	11	16	1,194
武蔵野	25	165	講演会と映画、ラジオ体操、廃品回収、もちつき大会	7	6	13	1,235
福東	15	277	ハイキング、映画会と自転車安全講習会、ソフトボール大会、運動会	13	18	31	2,576
鍋 1	16	465	防犯映画、講演会、ピーナツ掘り		5	5	530
鍋 2	25	405	ソフトボール大会、花火大会、講演会、座談会、もちつき大会	2	12	14	1,643
玉川台	21	61	ラジオ体操、パトロール、花火大会、ハイキング、もちつき大会	3	7	10	859
富士見台	10	133	春の交通安全、ラジオ体操、バーベキュー、たこ上げ大会		7	7	580
福栄	23	225	ラジオ体操、町内清掃、町内の火の用心、ゲーム大会、クリスマス会	3	22	25	4,510
熊牛	28	416	講演会、非行化防止座談会、映画会、ハイキング、パトロール	10	9	19	407
牛 1	14	176	交通パトロール、映画と講演会、ソフトボール大会、バーベキュー	3	16	19	1,635
牛 2	25	291	ハイキング、ラジオ体操、パトロール、親子球技大会、クリスマス会	4	12	16	3,792
原ヶ谷戸	20	327	パトロール、講演会、交通安全運動、廃品回収、キャンプ	10	27	37	1,277
志茂 1	25	192	春の交通安全、野外料理、講演会	4	6	10	451

地 区 名	委員数	児・生徒数	地 区 活 動 の 主 な も の	委員会数	活動数	計	参 加 延 人 数
志 茂 2	30	194	懇談会、廃品回収、フォークダンス、親子ハイキング、映画会、 スケート大会	3	19	22	1,745
永 田	6	110	町内美化運動、パトロール、交通安全座談会、講演会	7	11	18	125
長 沢 1	22	67	バーベキュー大会、町内美化運動、親子ソフトボール大会、 ハイキング	6	8	14	967
長 沢 2	26	102					
加 美 1	17	66	廃品回収、懇談会、パトロール、落花生掘り、歩け歩け運動	1	13	14	447
加 美 2	25	331	ソフトボール大会、パトロール、キャンプ、バレーボール、落花生掘り		12	12	2,627
本 町 1	13	42	プール遊び、移動図書館、いも掘り、懇談会、クリスマス行事	3	13	16	416
本 町 2	15	41	パトロール、懇談会、スポーツ大会	2	6	8	217
本 町 3	18	19	パトロール、移動図書館、プール遊び、キャンプ、アイススケート教室	5	13	18	270
中 央	24	55	パトロール、親子ソフトボール大会、いも掘り、町内清掃	5	16	21	495
本 町 6	25	85	パトロール、ラジオ体操、金魚すくい、秋川栗ひろい	3	6	9	485
本 町 7	20	365	交通安全教室、講演会、座談会、ラジオ体操	1	9	10	1,737
本町8の第1	25	406	春の交通安全、プール遊び、ラジオ体操、パトロール、町内清掃	5	14	19	4,528
本町8の第2	19	309	春の交通安全、ハイキング、パトロール、ラジオ体操、クリスマス会	5	13	18	3,145
加美平住宅	12	594	青空コンサート、ラジオ体操、古紙回収、パトロール		14	14	1,941
合 計	582	6,473		113	336	449	41,162

3 文化財保護事業

(1) 文化財保護行政の役割

人間の文化的活動の営みによって創り出された人間の歩みの軌跡が文化財であり、それとともにあるものが自然環境であるとすれば、それらが人間の未来を語る重要な資料であることは疑う余地のないものであろう。

文化財・自然の保護は貴重な文化遺産として後世に伝えるという保存のための事業と、それを国民にあらゆる機会と場所を設け、文化的向上に資するための資料として活用するという、教育事業が文化財保護行政の大きな役割りであることは、社会教育法・文化財保護法のそれぞれの目的・地方公共団体の任務の項に明記されていることである。

国民の財産であり、祖先の文化遺産である文化財、自然風土は、国民一人一人のそれに対する自主的な保護活動やそれを活用することが望まれるが、行政の役割としては、それを要求する社会の情勢に応じて、積極的に保護活動に取り組むことが緊急の役割とされよう。

私達の祖先の文化的活動の所産である文化財を私達の未来への指針として活用し、それらを後世に伝えるための様々な活動を行うことに役割を置くべきであらう。

(2) 文化財保護行政の現況と目標

昭和48年に市文化財保護条例の制定を行い、行政事業として行う基盤が作られ、昭和54年に改正され、文化財保護の充実と強化が図られた。

現在の行政の行う文化財保護は、文化財指定することによって保護体制に組み入れるといった方法であるが、現在までに、12件13点を指定するとともに、市文化財総合調査体制を発足させ、13の調査項目を設置し、とくに所在の確認と記録の作成による保存を目的に消滅のおそれのある文化財から緊急調査という形で実施してきている。

また、市民一人一人の文化財・自然に対する認識を呼びおこし、市民の文化財・自然保護に対する積極的な活動が行われることが、将来の文化財保護の進展のために必要なことであるが、福生市では、そのための行政事業として学習の機会の設定に取り組み実施してきました。

今後、ますます進むと思われる都市開発・生活様式の変化・伝承者の消失等に対処するため文化財の所在の確認、記録の作成を早急にすすめ、破壊、棄却されつつある資料の収集と保存を併せて実施する。

また、国民の共有財産である文化財・自然の保護は、市民一人一人の保護意識の確立が必要である。そのために、学習の機会の設定を行い、市民による積極的な活用と保護活動の育成を目標とすることを、緊急の課題として設ける。

(3) 文化財保護事業方針

市民による積極的な保護活動が行われることを目標として、次のような事業方針を設定する。

文化遺産を市民とともに保護・保存し、現代の活用をはかり、市民自身によるそれらの保護・保存と活用のための学習意識・学習活動に対し、様々な援助と機会の設定を行う。

- ① 市内における重要な文化遺産を市文化財指定して保護する。
- ② 文化財総合調査を実施し、所在の確認と記録の作成を行う。
- ③ 調査等の成果は、報告書等によって公表し、市民の学習等に活用する。
- ④ 市民の文化財・自然に対する学習の機会を設ける。
- ⑤ 市民の文化財・自然に対する様々な保護・活用の活動に対し、援助を行う。
- ⑥ 破壊・消失されつつある文化財の収集と保存を行う。
- ⑦ 郷土資料室において、教育普及等を行う。
- ⑧ 行政事務担当部局内における事務等の整備・確立を行う。

(4) 郷土資料室の事業

祖先の生活の中から伝承された文化遺産を現代に活用し、さらに未来へ伝えることを目的として、次のような事業を行う。

- ① 資料の収集
- ② 資料の整理・保管
- ③ 資料の調査・研究
- ④ 資料の展示・教育普及

(5) 昭和55年度文化財保護事業の実施状況

① 市内文化財総合調査事業の実施状況

㌞ 植物調査（拝島段丘崖における草本類）

主任調査員 宮 岡 一 雄（明治大教授、市文化財保護審議会委員）

調 査 員 栗 原 仁（5小教諭）

増 岡 一 男（4小教諭）

滝 上 泰 男（武蔵村山3中教諭）

福 地 亨（桧原小教頭）

大 串 暉 子（五日市中教諭）

安 川 和 幸（2小教諭）

補 査 員 池 田 明 彦（社会教育課臨職）

調 査 日 程 4月26日・5月10日・5月25日・7月5日・7月26日

9月13日・10月11日・11月8日
 資料収集 4月12日・13日・26日・27日・6月3日・4日・5日・
 整理日程 7月9日・8月1日・2日・3日・4日・9月18日・19日・
 22日・24日・10月1日・2日・8日・22日・25日・11月
 6日・13日・19日・12月3日・4日・11日・1月7日・8日
 9日・2月5日・12日・18日・19日・2月26日・3月3日・
 5日・12日・19日・20日・26日
 その他、会議、資料作成等の日程を省く。

(イ) 水生生物調査（福生市域多摩川の水生生物（水生昆虫・魚類・珪藻））

主任調査員 田村和明（川崎市水道局職員）
 調査員 佐々木真一（横浜市水道局職員）
 佐藤由起夫（学芸大大学院生）
 補査員 池田明彦（社会教育課臨職）
 調査日程 5月25日・8月24日・（投網による魚類の捕獲調査）・9月6日・
 12月7日 その他、会議、資料作成等の日程を省く。

(ロ) 文書調査（目録の作成・写真撮影）

調査員 社会教育課職員
 補査員 酒井耕三（東海大学生）
 杉本吉充（明治大学生）
 調査文書 野島宗夫家文書
 浜中輝夫家文書
 旧福生町役場公文書
 （以上 目録の作成）
 内出英雄家文書
 （写真撮影）
 調査日程 10月19日・29日・31日・2月26日・27日・28日・3月
 1日・2日・4日・5日・6日・7日・8日・11日・12日・
 13日

(ハ) 民俗調査（民俗資料の収集整理）

調査員 社会教育課職員
 補査員 増田昭子（日本民俗学会員）
 宮田正彦（国学院大学生）

調査日程 4月19日・20日・26日・5月3日・4日・6月8日・15日・
29日・7月4日・10日・12日・8月17日・9月6日・13日・
15日・10月3日・11日・12日・17日・25日・11月3日・
9日・23日・12月6日・13日・14日・1月11日・25日・
2月2日・9日・26日・27日・28日・
3月1日・2日・4日・5日・6日・7日・8日・11日・12日
13日・22日

(イ) 石造遺物調査（熊川地区、中福生地区の石造遺物）

調査員 島田 宇一（市文化財保護審議会委員）
立川 愛雄（市文化財保護審議会委員）

補査員（公募による市民参加）

須田 三郎

小島 偉兵

伊地智 キャロリン

調査日程 6月8日・7月6日・8月17日・9月28日・11月9日

(ロ) 考古調査（市内出土遺物の復元考察）

主任調査員 和田 哲（日本考古学協会会員）
横山 裕平（日本考古学協会会員）
本所 重子（早大考古学研究会）

調査日程 4月21日・23日・26日・27日・29日・5月1日・6日・17日・
18日・6月7日・14日・21日・7月6日・7日・13日・14日・8
月3日・4日・6日・7日・10日・11日・23日・9月7日・14日・
21日・10月4日・5日・10日・13日・18日・20日・11月2日・
12月7日・8日・13日・14日・17日・1月18日・25日・
2月22日

② 埋蔵文化財発掘調査の実施状況について

（文化財保護法第57条の2にもとづく発掘調査）

(イ) 熊牛緑地内試掘調査

所在地 福生市熊川1,096番地

面積 10 m²

調査主任 和田 哲（立川女子高校教諭、日本考古学協会会員）

調査員 社会教育課職員

調査日程 6月9日・10日

出土遺物 石器類6点（先土器～縄文時代）

(イ) 長沢遺跡第4次発掘調査

所在地 福生市福生1,055番地

面積 88㎡（試掘） 48㎡（本調査）

調査主任 和田 哲（立川女子高校教諭、日本考古学協会会員）

調査員 社会教育課職員

調査補査員 福生市高齢者事業団

調査日程 11月23日・24日・25日（試掘）

1月17日・18日（本調査）

出土遺物 石器9点、土器（片）54点（縄文時代）

③ 報告書等の刊行事業

福生市文化財総合調査13『長沢』－長沢遺跡第1次～第4次調査報告

④ 文化財関係資料等の収集保存事業

㌞ 文化財関係資料等の寄贈

昭和55年4月より市広報紙を通じて、文化財関係資料等の寄贈および情報収集の協力について市民に呼びかけた。

寄贈者	資料名	点数
峰 岸 秀 雄 氏	国鉄記念きっぷ等	8点
野 島 宗 夫 氏	農具等	90点
指 田 保 雄 氏	化石（流木）	1点
森 田 実 氏	農具等	3点
後 藤 福 造 氏	漁業用具等	9点
橋 本 孝 蔵 氏	旧役場公文書	2点
秋川漁協熊川支部	漁業用具	21点
下 田 季 吉 氏（羽村町）	トウシカ	1点

(イ) 郷土資料室調査・研究にともなう資料の収集

福生市を中心とした地域の過去から現代にわたる生活文化、自然風土を総合的にとらえ、地域の理解を深めるための資料とすることを目的とし、収集をおこなった。なお、資料は関連する資料をまとめて把握し、セットで収集するよう努めた。

。 多摩川流域の民俗資料

小正月飾り

寄贈者（被調査者）

乙 津 嘉 助 氏	（五日市町）	17 点
原 島 豊 吉 氏	（奥多摩町）	21 点
堺 光 正 氏	（立 川 市）	3 点
大久保 栄 勝 氏	（桧 原 村）	7 点
小 沢 政 氏	（日の出町）	12 点

○ ミキノクチ

製作者 小 沢 寛 夫 （松本市）

○ 自然関係資料

市内の植物（標本資料化）

採集者 池 田 明 彦 109 科 248 点

(ウ) 文化財関係資料等の製作、購入、交換

製作（購入）

考古資料 弥生式土器レプリカ

土師器レプリカ

須恵器レプリカ

古文書レプリカ 2 点

板碑レプリカ

イノシシ骨格標本 1 点

(エ) 文化財関係資料の消毒、くん蒸

昭和56年3月13日より3月15日（館内整理期間のため閉館）まで、郷土資料室第1収蔵庫および第2収蔵庫をエキボンによる密閉くん蒸をおこなった。

⑤ 講座、観察会、その他教育事業

(ア) 古文書講座

地域史学習と文化財に対する理解を深めることを目的として、近世の地方文書を読むことにより、古文書の読解力養成と歴史学習の方法の理解につとめた。

参加者、一人一人が地域の歴史に対し、より深い感心をもつことを目的に、郷土資料室の開設される以前より開催され本年度は10年目である。

前年度に引き続き、“慶応の武州一揆”関係の資料の読解と武州一揆について学習した。市内、在住在勤の成人を対象として、全15回開催した。時間は、午後7時30分から9時30分まで。

1	5月28日	古文書入門 古文書学習と地域史学習について	9	10月15日	記録の読解と「世直し」の 輪読
2	6月11日	武州一揆について 時代的背景と原因と結果	10	10月29日	記録の読解
3	6月25日	慶応二寅月諸方打毀騒動	11	11月12日	記録の読解と「世直し」の 輪読
4	7月9日	〃	12	11月26日	記録の読解
5	7月23日	記録の読解 佐々木潤之助「世直し」の輪読	13	12月10日	記録の読解と「世直し」の 輪読
6	8月13日	記録の読解と解説	14	1月28日	記録の読解
7	8月27日	記録の読解と「世直し」の輪読	15	2月4日	古文書学習 本年度のまとめ
8	9月10日	記録の読解と解説			

講 師 北 原 進 氏（立正大学教授）

“古文書入門”他、読解等の指導を10回お願いした。

(イ) 婦人セミナー

毎日の生活はもとより、私達を取りまく種々の環境は目まぐるしく変化しています。そのような目まぐるしく変わる環境の中で、自分の生活基盤を見つめ直すことも必要でしょう。特に、本年度は民俗について学習し、参加される方々に“私の民俗誌”“我家の民族誌”をまとめていただくことを目的に企画しました。

1	5月26日	人生と歴史 歴史の流れと生活の変化	9	9月29日	〃
2	6月2日	歴史の中の生活文化	10	10月13日	〃
3	6月16日	民俗史とは何か	11	10月27日	〃
4	6月30日	〃	12	11月17日	〃
5	7月14日	受講者 作成原稿の紹介と分 析、及び指導	13	12月1日	〃
6	8月11日	〃	14	1月26日	〃
7	8月28日	〃	15	2月9日	〃
8	9月8日	〃	16	2月23日	〃

全16回にわたって、平日の午前10時から正午まで、市内の成人女性を対象。

講師 河上 一雄氏(都立富士高校教諭)

受講者の作成した各自の民俗的体験等を中心とした原稿を“私の民俗誌I”
としてまとめた。

(ウ) 子供友の会 ― 縄文人の生活をたどる ―

小中学生の文化財に対する関心を持たせることを目的とし、併せて、展示室における縄文時代、他、考古展示の補完的教育を行うことを目的とした。特に、実物資料の観察と体験的学習を教育の中心として、縄文人のくらしと現代の私達の生活を比較することにつとめた。

1	6月14日	黒曜石と縄文人 黒曜石からの石器づくり	6	8月17日	縄文式土器の製作 土器の成形
2	6月28日	縄文人の生活 火はどのようにおこしたか	7	8月18日	〃
3	7月12日	市内の遺跡 遺物の表面採集	8	8月27日	土器の野焼き
4	7月30日	長野県井戸尻遺跡の見学 考古館の見学	9	8月28日	土器の煮ふつ実験
5	8月16日	縄文式土器の製作 施文用具と粘土づくり			

全9回、夏休み前は、土曜日の午後2時から3時30分まで。

講師 森山 哲和氏(考古造形研究所)に、土器製作の指導をお願いした。

他は、社会教育課職員が行った。

子供友の会 ― ふるさとの行事と昔の食生活 ―

都市化の進んだ福生市では、毎日の食生活をはじめ、くらしは、昔とは大分異ってきている。年中行事にしても、行われなくなってしまったものが多く、今の子供たちにとって、それらは身近かなものでなくなってしまった。

昔、行われていた年中行事、また、その時に作られた食べ物、それらを実際に自分達で作ったり、また、スライドなどの映画をみることにより、その背景を理解し、現在の私達のくらしぶりを考え直してみることを目的とした。参加者は小、中学生である。

1	10月23日	昔の生活と行事 スライドと講義	4	11月22日	ドジョウガユと手打ちうどん うどん作りと講義
2	10月30日	月見団子と十五夜行事 団子作りと講義	5	12月20日	正月を迎える行事とお正月の行事 スライドと講義
3	11月8日	祭りと子供 スライドと講義	6	12月21日	お正月のおそなえ餅と餅つき 餅つきと講義

全6回、実習は公民館内調理室を利用した。

講 師 西 海 賢 二 氏（常民文化研究会） スライドと講義をお願いした。

村 野 栄 子 氏（市内の主婦） 実習をお願いした。

その他、実習に伴う、講義、市内の事例等の講義については、社会教育課職員が行った。

(二) 天 体 教 室（小学生対象）

都市化が進行する福生市において、いわゆる“公害”がしだいに社会的な問題になりつつあり、観望できる星の数も年々少なくなってきました。そのような状況下において夜空を眺めることすら希になってきた我々が、あらためて夜空を眺め、宇宙について知ることは、地球について、また人間の存在について知ることに繋がります。

この講座では、天体望遠鏡を使った観望を中心におこないました。

講 師 安 川 和 幸 氏 （市立二小教諭）

会 場 市立中央図書館会議室及び裏庭

開 催 状 況

1	7月16日(水)	午後6時30分～8時00分	宇宙について、地球と月の関係、月面の観測
2	8月16日(土)	〃	月面の観測（スケッチ）
3	9月1日(土)	〃	〃（スケッチ）
4	10月18日(土)	〃	秋の星座
5	11月15日(土)	〃	〃

天 体 観 測 会（成人対象）

講 師 長 沢 作 夫 氏 （都立多摩高校教諭）

会 場 市立中央図書館会議室及び裏庭

開 催 状 況

1	11月29日(土)	午後7時～9時	宇宙について(概論)、秋の星座、星雲、星団の観望
2	12月13日(土)	〃	冬の星座、星雲、星団の観望
3	2月28日(土)	〃	〃
4	3月14日(土)	〃	春の星座、星雲、星団の観望

※ 天体望遠鏡（3台）を使用しての観望。

(㊦) 夏休み昆虫標本製作学習会

夏休みに昆虫標本を製作した小・中学生を対象に、それぞれの昆虫標本の保存方法及び資料としての標本の作り方を指導した。

講 師 栗 原 仁氏（市立五小教諭）

日 時 9月21日（日） 午後2時～4時

⑥ 郷土資料室事業のまとめ

1. 展 示

展示テーマ「福生市の成り立ちと人びとの歩み」 (1)

① 福生の成り立ちと歴史を学ぼう

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 日本列島の生いたちを学ぼう | アンドンパネル |
| 2. 関東地方の生いたちを学ぼう | パネル・岩石実物標本資料 |
| 3. 立川ローム層の地質を調べよう | 花粉・鉱物顕微鏡写真アンドンパネル |
| 4. 先土器時代の文化をさぐる | 先土器時代遺物 |
| 5. 縄文時代の文化をさぐる | 縄文時代遺物 |
| 6. 弥生時代の文化をさぐる | 弥生時代遺物 |
| 7. 古墳時代の文化をさぐる | 古墳時代遺物 |
| 8. 古代の文化をさぐる | 国分寺瓦 |
| 9. 武士社会のきびしさを知ろう | 板碑・当世具足 |
| 10. 文字に記された福生郷をたどろう | 古文書 |
| 11. 農民のくらしについて考えよう | 古文書・絵図 |
| 12. 福生の近代化を確かめよう | 文書・パネル |
| 13. 福生の文化財を守ろう（スライドボックス） | 「福生の文化財を守ろう」 |

○ 展示資料および展示期間

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. アンドンパネル | 55年4月～56年3月 |
| 2. 岩石実物標本 | 55年4月～56年3月 |
| 3. 花粉・鉱物顕微鏡写真アンドンパネル・地質柱状標本 | 55年4月～56年3月 |
| 4. 先土器時代遺物 | |
| 市内出土遺物・小平市出土遺物・瑞穂町出土遺物 | 55年4月～55年9月 |
| 遺物レプリカ（黒曜石） | 55年10月～56年3月 |
| 5. 縄文時代遺物 | |
| 市内出土遺物 | 55年4月～56年3月 |
| 貝塚柱状標本 | 55年4月～56年3月 |

貝塚出土遺物 55年4月～55年9月

6. 弥生時代遺物

八王子出土遺物 55年4月～6月、7月～9月、10月～12月、56年1月～3月

7. 古墳時代遺物

八王子出土遺物 55年4月～56年3月

8. 国分寺瓦

武蔵国分寺址出土遺物 55年4月～56年3月

9. 板 碑 55年4月～12月、55年4月～56年3月、 当世具足 56年1月～3月

10. 古文書 55年4月～9月(実物)、55年10月～56年3月(レプリカ)

11. 古文書、絵図 55年4月～9月、古文書(飢饉、控訴関係) 55年9月～56年3月

12. 文 書 55年4月～56年3月

13. 「福生市の文化財」 55年4月～56年3月

② 福生の民俗とくらしを学ぼう

14. 福生の民俗とくらしを学ぼう 民俗資料

15. 行事と農作業をかえりみよう 民俗資料

16. 手づくりの伝統を学ぼう ミキノクチ

17. 養蚕の技術を学ぼう 養蚕資料

○ 展示資料および展示期間

14. 民俗資料

収穫調整用具 55年4月～9月 畑作用具 55年9月～56年3月

15. 民俗資料

しょうゆ搾り用具 55年4月～56年3月

16. ミキノクチ 55年4月～56年3月

17. 養蚕資料 55年4月～56年3月

③ 多摩川の自然を学ぼう

18. 福生の自然を守ろう(スライドボックス) 「福生の野鳥」

19. 多摩川の自然を観察しよう ジオラマ

20. 多摩川流域の文化を学ぼう パネル

○ 展示資料及び展示期間

18. スライドボックス「福生の野鳥」 55年4月～56年3月

19. ジオラマ(「河原の生きもの」「林の生きもの」) 55年4月～56年3月

20. 遺跡分布パネル 55年4月～56年3月

4 地域会館の利用状況

わかざり会館

区分		月別	55年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	56年 1月	2月	3月	合 計
集会室	申請件数		2	6	2	1	1	0	1	2	0	0	0	3	18
	人 数		28	201	73	30	26	0	12	53	0	0	0	65	488
和室	申請件数		13	6	4	9	8	8	5	7	6	9	10	18	103
	人 数		185	94	68	179	104	135	80	76	66	99	106	372	1,564
小会議室	申請件数														
	人 数														
合 計	申請件数		15	12	6	10	9	8	6	9	6	9	10	21	121
	人 数		213	295	141	209	130	135	92	129	66	99	106	437	2,052
使用料	件数		0	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	4	18
	金額		0	5,100	600	600	600	600	1,200	1,500	600	600	1,200	6,300	18,900

月平均 10 件 171 人

わかたけ会館

区分		月別	55年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	56年 1月	2月	3月	合 計
集会室	申請件数		2	0	1	6	4	2	4	6	5	3	4	3	40
	人 数		78	0	19	180	63	65	68	145	180	128	95	97	1,118
和室	申請件数		6	11	11	10	2	7	5	8	3	6	5	11	85
	人 数		90	168	234	94	30	74	55	101	26	110	56	148	1,186
小会議室	申請件数													3	3
	人 数													138	138
合 計	申請件数		8	11	12	16	6	9	9	14	8	9	9	17	128
	人 数		168	168	253	274	93	139	123	246	206	238	151	383	2,442
使用料	件数		0	0	0	2	2	2	0	0	2	2	1	4	15
	金額		0	0	0	2,400	900	1,800	0	0	1,500	1,800	1,200	2,400	12,000

月平均 10 件 203 人

扶 桑 会 館

月別		55年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	56年	2月	3月	合計
区分	4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	申請件数	29	21	30	24	24	21	20	19	18	15	25	28	274
	人 数	1,246	680	1,167	857	1,014	796	1,199	552	757	587	1,119	1,186	11,160
和室	申請件数	16	14	15	14	7	19	21	16	15	17	20	23	197
	人 数	509	201	394	295	162	303	564	278	244	234	483	492	4,159
小会議室	申請件数	12	12	13	10	5	8	10	11	4	5	17	10	117
	人 数	202	121	237	187	84	98	126	95	43	62	319	119	1,693
合計	申請件数	57	47	58	48	36	48	51	46	37	37	62	61	588
	人 数	1,957	1,002	1,798	1,339	1,260	1,197	1,889	925	1,044	883	1,921	1,797	17,012
	使用料	件数	15	17	14	16	13	21	16	12	11	9	27	186
		金額	21,600	18,900	16,200	16,800	18,000	24,900	21,000	12,300	12,000	9,900	33,300	219,900

月平均 49 件 1,418 人

松 林 会 館

月別		55年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	56年	2月	3月	合計
区分	4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大集会室	申請件数	12	11	23	31	33	13	16	20	18	16	18	26	237
	人 数	491	329	679	859	850	460	1,218	874	796	685	640	797	8,678
小集会室	申請件数	22	17	16	22	12	20	31	21	26	18	27	28	260
	人 数	357	260	227	308	190	304	1,121	232	266	286	518	456	4,525
和室	申請件数	17	22	16	25	15	25	29	18	16	10	22	27	242
	人 数	335	409	245	454	248	604	1,105	251	317	197	619	557	5,341
学習室	申請件数	8	5	11	13	11	9	18	18	9	5	12	15	134
	人 数	110	44	119	147	158	110	769	168	132	90	139	157	2,143
保育室	申請件数	8	8	9	7	12	13	19	12	12	13	15	15	143
	人 数	58	62	75	57	228	225	281	303	311	354	392	396	2,742
合計	申請件数	67	63	75	98	83	80	113	89	81	62	94	111	1,016
	人 数	1,351	1,104	1,345	1,825	1,674	1,703	4,494	1,828	1,822	1,612	2,308	2,363	23,429
	使用料	件数	9	16	10	12	5	7	14	20	11	13	14	141
		金額	9,300	20,100	10,500	15,600	6,900	10,500	12,900	20,700	11,400	15,600	11,700	162,300

月平均 85 件 1,952 人

白 梅 会 館

月別		55年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	56年	2月	3月	合 計
区分	5月									1月			
集会室	申請件数	2	8	14	15	5	11	7	11	4	7	15	99
	人 数	110	636	729	647	194	379	162	506	99	309	431	4,202
会議室	申請件数	4	3	10	14	16	17	18	14	11	13	23	143
	人 数	72	58	217	314	293	340	262	224	238	194	316	2,528
和室	申請件数	4	15	25	29	25	29	32	22	14	31	38	264
	人 数	34	234	321	422	339	389	436	321	205	441	541	3,683
学習室	申請件数	0	2	7	8	9	14	16	14	11	15	15	111
	人 数	0	10	102	124	144	192	235	182	151	229	241	1,610
合計	申請件数	10	28	56	66	55	71	73	61	40	66	91	617
	人 数	216	938	1,369	1,507	970	1,300	1,095	1,233	693	1,173	1,529	12,023
	使用件数	0	2	3	1	5	0	2	4	2	5	4	28
	料 金額	0	1,800	5,400	900	3,300	0	1,500	3,300	1,500	4,500	2,400	24,600

月平均 56 件 1,093 人

5 大 会

市制10周年記念第11回 福生市民文化祭(実施要項)

1. 趣 旨
 - (1) 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場をつくり、今後の発展をはかる。
 - (2) 未参加者の文化諸活動への参加、各種参加への生成を促す。
 - (3) 市制10周年記念として、広く市民に呼びかける。
2. 主 催 福生市、福生市教育委員会、福生市文化連盟
3. 実行組織 実行委員会

構 成

 - (1) 文化連盟役員
 - (2) 出展、出演団体の代表者
 - (3) 教育委員会社会教育課、市民会館、公民館職員
4. 期 日 11月1日(土)、2日(日)、3日(月)、8日(土)、9日(日)
5. 場 所

展示関係 市民会館、公民館、福祉会館、中央図書館

演示関係 市民会館大・小ホール
6. 実施内容 種目数については、ほぼ前年通りとする。

分 類	種 目	日	時 間	会 場	内 容	主管団体
-----	-----	---	-----	-----	-----	------

7. 運営方針
 - (1) 全般的事項(開場式他)は主催者が担当する。
 - (2) 全般的事項以外は主管団体が処理する。

ア 同種のものについては主管団体が処理する。

イ 個人及び団体の一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、種目のない団体はその団体が主管し、個人の場合は教育委員会が主管する。
8. 参加内容の限定
 - (1) 市民の活動であること。
 - (2) 市民を対象とした文化的事業であること。
9. 参加対象 全市民(在住、在勤、在学の個人及び団体)とし、一人一点に限定。
10. その他 市制10周年としての特徴を展示、演示の質によって工夫する。

1. 全般的事項

- (1) 文化祭実施要項の決定

(2) 開場式関係 11月1日(土) 午前9時30分

開場式、プログラム別紙

(3) 準備過程

ア. 広報 (イ) 公募 8月15日 広報(申し込み方法)

申込み締め切り 8月30日(別に様式)

(イ) 日程内容の周知

○ 広報 10月15日 広報

10月25日 お知らせ、館報

○ ポスター 10月1日から 150部

○ 日程表の配布 10月中旬 7,000部

(小・中学生及び主管団体に)

(ウ) プログラムの作成と配布 5,000部

イ. 案内状 総合プログラムと一緒に実行委員会で送る。

主管団体毎の招待は、各団体で行う。

ウ. 主管団体必要物品 (イ) 指定様式に記入提出

(イ) その他の必要品

エ. 役員委嘱 実行委員に委嘱状を交付

オ. 委託料の交付 昨年度に準ずる

2. 準備会

(1) 準備委員会 8月20日(木)

ア. 文化祭実施要項等の確定

イ. 出品、出展関係 申込書他手続打合わせ

(2) 実行委員会

ア. 9月5日(金) 午後7時30分

日程、会場決定、全申込者(個人除く)

イ. 10月17日(金) 午後7時30分

最終準備打合わせ 全申込者(個人含む)

市制10周年記念
第 11 回 福生市民文化祭

◇ 展示関係

11月1日(土)・2日(日)・3日(月)

日時	種 目	会 場	主 管 団 体
1日 (土)	美 術 展	展 示 室	福生美術同好会
		会 館 3 階 ロ ビ ー	多摩水墨画会
}	陶 木 彫 展	" 視 聴 覚 室	彩 光 会
	人 形 展	美 術 室	や こう 会
3日 (月)		"	福生木彫会
		音 楽 室	酒井人形教室、江戸木目込人形教室
}	俳 句 ・ 短 歌 展	"	吉田木目込人形教室、紙人形趣味の会
	盆 栽 展	会館第1・2集会室	霧の音俳句会、福生短歌会
午前 10時	"	" 3 集会室	日本盆栽協会福生支部
	写 真 展	" 4 集会室	福生盆栽同好会
}	花 道 展	" 4・5 集会室	福生写友会
	文 化 財 展	" 8 集会室	福生華道連盟
午後 5時	アマチュア無線公開展	" 団 体 事 務 室	福生市文化財調査会
	菊 花 展	" 前 庭	福生アマチュア無線クラブ
}	さ つ き 展	福祉会館1階ロビー	多摩秋盛会
	マ ン ガ 展	" 旧 図 書 室	福生さつき愛好会
}	児 童 画 展	" "	マンガクラブ
	手 話 サ ー ク ル 展	" "	福生美術研究所
}	書 道 展	" ホール及びロビー	手話サークル「福手の会」
	フ ラ ワ ー 展	" 2階ロビー	福生書道連盟
}	"	" 第1会議室	恵フラワーデザインスクール
	く み ひ も 展	" "	友野手芸教室
}	水 石 展	" "	くみひも同好会
	ミ シ ン 刺 し ゅ う 展	" クラブ 室	福生市水石会
}	編 物 ・ 手 芸 展	" 和 室	ミシン刺しゅう J.M 会
	消 費 者 展	" 第2会議室	堂田編物手芸会、仲間あみもの教室
}	ボーイスカウト20年のあゆみ	福 生 公 園 内	福生生活学校連絡会
			ボーイスカウト福生第1団
56.7.89 1日(土)	絵 本 原 画 展	中 央 図 書 館	市立図書館
	講 演 会	"	"
1.2.3	菊花展・むら人資料室	熊 川 神 社	熊 川 神 社

◇ 演 示 関 係

11月1日(土).2日(日).3日(月).8日(土).9日(日)

日時	種 目	時 間	会 場	主 管 団 体
1 日 (土)	開 場 式	9:30 ~ 10:00	小 ホ ー ル	本 部
	御 茶 席	10:00 ~ 15:00	第 6・7 集会室及びロビー	福 生 茶 道 会
	手づくりの会	10:00 ~ 15:00	調理室及び1階ロビー	福生手づくりの会
	合 唱	15:00 ~ 16:00	小 ホ ー ル	二中合唱クラブ
	バ レ エ	17:00 ~ 20:00	大 ホ ー ル	栗林キミ子バレエ研究所
	ボーイスカウト	10:00 ~ 16:00	福 生 公 園 内	ボーイスカウト福生第1団
2 日 (日)	民 踊	11:00 ~ 15:00	大 ホ ー ル	福生市民踊連盟
	民 謡	12:00 ~ 17:00	小 ホ ー ル	福生市民謡連盟
	音楽の広場	15:00 ~ 21:00	大 ホ ー ル	福生市音楽団体連絡会
	8ミリ映画上映	13:00 ~ 15:00	視 聴 覚 室	福生M8クラブ
	市民将棋大会	10:00 ~ 17:00	福 祉 会 館 大 広 間	日本将棋連盟福生支部
	ボーイスカウト	10:00 ~ 16:00	福 生 公 園 内	ボーイスカウト福生第1団
3 日 (月)	バ レ エ	15:30 ~ 17:30	大 ホ ー ル	久保バレエ研究所
	詩 歌 吟 詠	9:30 ~ 17:00	小 ホ ー ル	福生吟詠連盟
	ボーイスカウト	10:00 ~ 16:00	福 生 公 園 内	ボーイスカウト福生第1団
8 日 (土)	映 画 上 映	13:00 ~ 17:00	小 ホ ー ル	福生親と子の良い 映画をみる会
9 日 (日)	三 曲 合 奏	12:00 ~ 16:00	小 ホ ー ル	福生三曲協会
	日 本 舞 踊	11:00 ~ 17:30	大 ホ ー ル	日本舞踊連盟
	影 絵 公 演	10:00 ~ 20:00	視 聴 覚 室	サークルななよん
	市民囲碁大会	10:00 ~ 17:00	第 6 . 7 集 会 室	日本棋院福生支部